

三方良しの公共事業推進研究会、地域建設業新未来研究会は9日、那覇市の沖縄県男女共同参画センターに於いて「三方良しの公共事業推進カンファレンス2017沖縄」を開く。

「北から南まで、全体最適の三方良し目指して」をテーマに、さらなる公共事業改革の方向性を探る。

カンファレンスでは宮内保人礮部組技術部長が「信頼をつくる『三方良し』のモノづくり」と題して基調講演する。事例紹介では地元・沖縄の金秀建設、丸政工務店による沖縄の特性を生かした取り組みのほか、砂子組（北海道奈井

三方良しの公共事業カンファレンス

那覇市で9日開催

江町のi-Constructionの事例、新潟県土木部の公共事業改革を紹介する。また、ゴールドラットコンサルティングの岸良裕司ディレクターのコーディネートでパネルディスカッションも行う。

カンファレンスは特定非営利活動法人グリーンアースが共催、沖縄総合事務局、沖縄県建設業協会が後援する。入場は無料。事前申し込みが必要で、電子メール(jimukyoku@sanpon.yoshi.jp)またはファクス(0742-3514455)で受け付ける。定員になり次第締め切る。

